

### 3.2 11月7日に陸別町で発生した突風

#### (1) 突風の概要

11月7日14時30分頃、陸別町と足寄町で突風により小屋や倉庫の倒壊、倒木などの被害が発生した。現地調査から積乱雲がもたらした突風による被害と推定した。

#### 【被害の形状】

突風による被害範囲は足寄町伏古丹地区から陸別町川上地区までの幅2km、南北13kmの範囲内で被害が点在していた。

#### 【突風による被害と推定した理由】

ア．被害箇所が点在し、細長い帯状の領域に分布していない。

イ．聞き取り調査では、漏斗雲や飛散物が舞い上がった状況を目撃した人はいない。

#### (2) 気象の状況

1項の気象概要のとおり、11月7日は北海道を寒冷前線が通過していたため、大気の状態が不安定となっていた。

7日14時30分の衛星可視画像(図3-2-1)では、陸別町付近には発達した積乱雲が見られる。

気象レーダー(図3-2-2)では、14時30分に降水強度約50mm/hの強い雨雲が陸別町付近を通過していた。

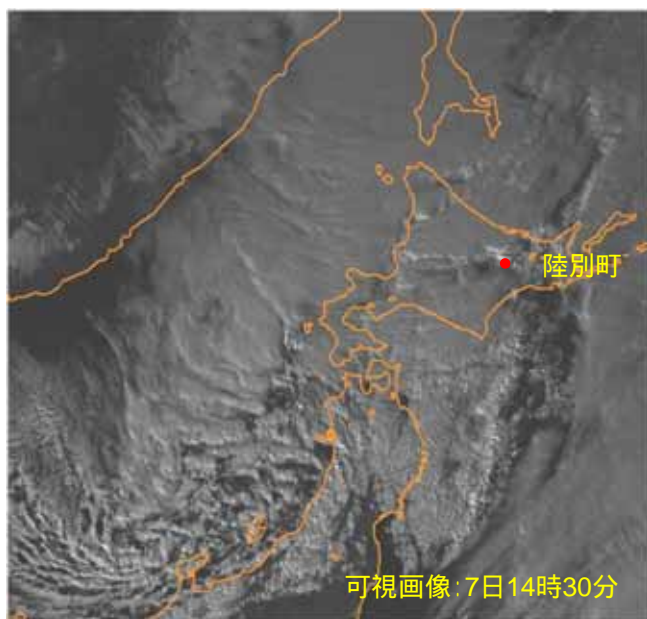


図3-2-1 衛星画像図

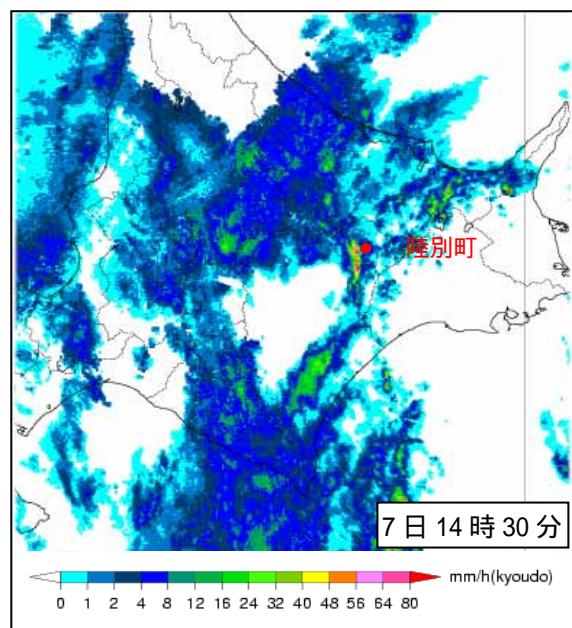


図3-2-2 気象レーダー図

#### (3) 被害状況の詳細

##### 人的被害

被災地	人的被害(人)		
	死者	重傷	軽傷
陸別町	0	1	0

十勝支庁調べ(平成18年11月8日10時30分現在)

突風による被害範囲は、足寄町伏古丹地区から陸別町川上地区までの幅 2km、南北 13km の範囲内で非住家の全半壊及び倒木が点在していた。

- ・倉庫、小屋が柱ごと北西方向に倒壊した。
- ・牛舎、倉庫、小屋等の屋根が剥がれて北西方向に飛散した。
- ・倉庫が突風により 50cm 程度柱が持ち上がり、突風前と 30cm 程度ずれた。
- ・空の油タンク（490 ）が北西側に倒れた。
- ・飛散物（トタン等）による窓ガラス破損。
- ・陸別町弥生地区及び関地区の山林にて、30～40m 四方内でカラマツ及びトドマツが北西方向に 30～40 本倒木。

#### （４）現地調査の概要

調査日時：平成 18 年 11 月 9 日 10 時 40 分～10 日 15 時 30 分

調査人数：5 名

調査方法：目視、聞き取り、写真撮影、資料収集

調査地区：北海道足寄郡陸別町（関地区、弥生地区、下勲祢別地区、分線地区、川上地区等）  
北海道足寄郡足寄町（伏古丹地区）

#### （５）聞き取り調査

##### 1 陸別町役場での聞き取り調査

- ・7 日の強風により町内 5 箇所被害があった。
- ・人的被害は、弥生地区の民有林（造林作業現場）の白樺が 2～3 本倒れ、うち 1 本の木が男性に当たり足を骨折した。
- ・建物被害は全て非住家で全壊 3 棟、半壊（屋根剥離）3 棟、一部損壊（トタン数枚剥離）1 棟となっている。
- ・陸別消防署に設置している風速計（記録器なし）で、12～13m/s を示していた。

##### 2 川上地区（A さん）

- ・7 日は外出していたので、陸別の天気は分からないが、帰ってきたら、自宅 2 階南側の窓ガラスが 3 枚割れていた。
- ・屋外のトイレ小屋が倒壊した。
- ・裏山斜面で 3 本の樹木（松・ニレ）が倒れた。

##### 3 川上地区（B さん）

- ・14 時過ぎに雨と風は強かったが被害はなかった。雷が裏山に落ちた。

##### 4 川上地区（C さん）

- ・14 時 30 分頃、強い風が吹いたが、被害はなかった。

##### 5 分線地区（D さん）

- ・14 時過ぎに雨が降ってきて、その後雷が鳴った。
- ・14 時 30 分頃に強い風が数分間吹いた。
- ・南側の入り口が開いていた倉庫が強い風により地杭ごと 50cm 程浮き上がり、今は強風前に比べ 30cm 位ずれている。
- ・牧場から国道への道路をふさぐ形で松の木が 1 本倒れたが、通行に障害があるので撤去した。
- ・倉庫、倒木以外は、古い建物もあるが被害はなかった。

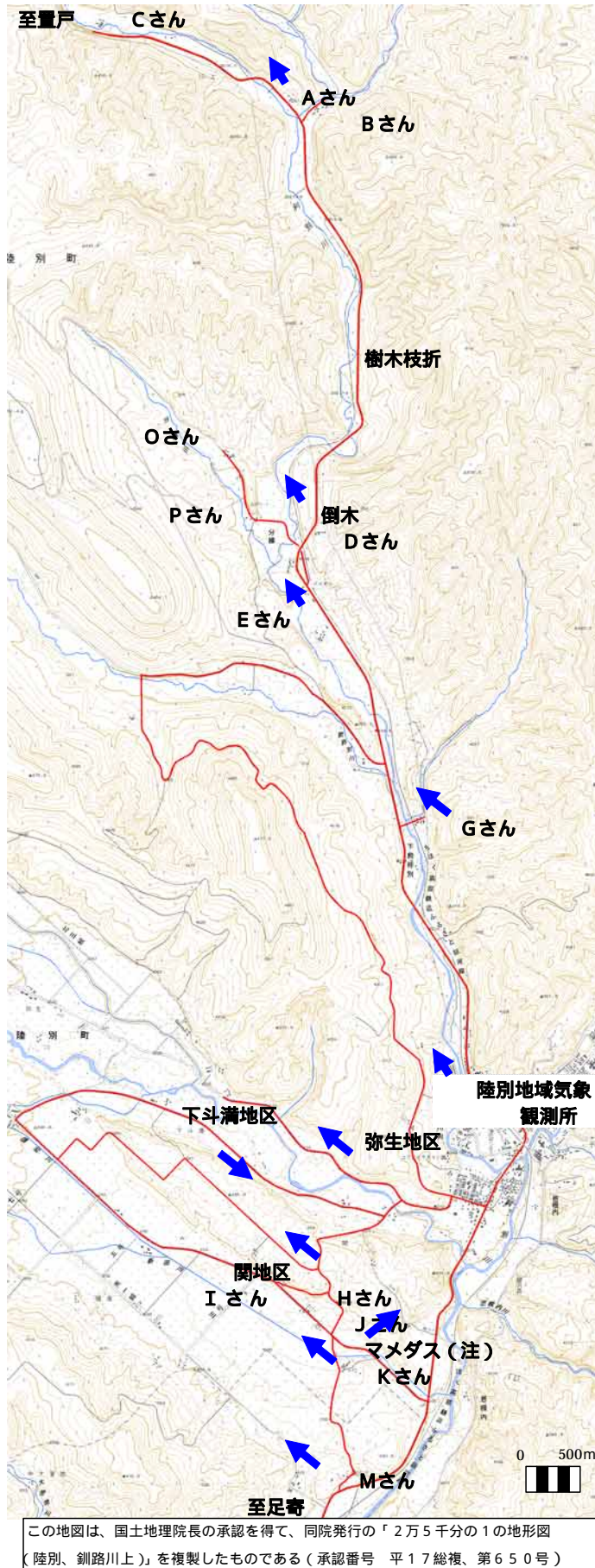
- 6 分線地区（Eさん）
  - ・14時30分頃、風と雨がすごく、外が見えない位だった。
  - ・家の南の窓ガラスが割れるかと思う位の風だった。
  - ・雷も鳴っていたが、それほど強くなかった。
  - ・風が収まって、外に出たら車庫の屋根の一部が北西側に50mほど飛んでいた。
- 7 分線地区（Fさん）
  - ・雷がすごかった。
  - ・隣の牧場から、過去に何回か車庫が飛んできている。
  - ・この付近は沢沿いに南北の強風が吹くので、南北に風が抜けるように建物を造っている。
- 8 下勲祿別（しもくんねべつ）地区（Gさん）
  - ・14時30分頃に突風が吹いた。
  - ・雷が鳴って、あられが降って、大きな粒の雨が降り、ほぼ同時に「ゴー」と音がして突風が数分間吹き、風はすぐに収まった。
  - ・牛舎の中にいたが、突風が吹いた時は、恐ろしいと感じた。
  - ・空は真っ暗で、雷がすごかった（真上）。
  - ・漏斗雲は見えていないし、竜巻とは思わなかった。
  - ・今回の突風は、今まで経験のない風だった。
  - ・突風発生後、9日現在も耳鳴りがする。
- 9 関地区（Hさん）
  - ・発生時刻は、覚えていない。
  - ・突風が吹いた時には「ゴー」という音がした。
  - ・身体に変調はなかった。
- 10 関地区（Iさん）
  - ・自宅2階にいたが、14時30分頃に強い雨と風により窓の外が何も見えない状態になった。
  - ・隣家（Jさん）の倉庫倒壊に伴って、庭先にトタンが飛んできた。
  - ・柳が1本倒木したが、住家等に被害はなかった。
  - ・家の周囲の樹木の枝が折れていた。
  - ・漏斗雲は見えていない。
  - ・身体に変調はなかった。
- 11 関地区（Jさん）
  - ・被害発生時刻は、14時30分頃。
  - ・南側から雷が近づいてきて、強い雨が降ってきた直後に突風が吹いた。
  - ・風は、「ゴー」という音がして一時的なものだった。
  - ・突風により倉庫が倒壊し、屋根のトタン等が10m位の高さまで舞い上がり、回りながら北西方向へ飛んでいった。一番遠くは、隣家（Iさん150～200m）の庭先にトタンが飛んだ。
  - ・漏斗雲は見えていない。
  - ・突風時、耳鳴り・頭痛等の身体の変調はなかった。
- 12 関地区（Kさん）
  - ・14時30分頃、ほぼ同時に雨と突風があった。突風が吹いたのは数分だった。
  - ・油タンク（490）4基のうち、空の1基が北西側に倒れた。
  - ・牛舎の中にいたが、突風時牛舎が一瞬浮き上がった。
  - ・身体に変調はなかった。

13 関地区（Lさん）

- ・ 14時過ぎ、一時的に強い風が吹いたが、建物等の被害はなかった。
- ・ 漏斗雲は見えていない。
- ・ 身体に変調はなかった。

14 足寄町伏古丹地区（Mさん）

- ・ 14時30分頃、強い南風が数分間吹いた。
- ・ 強風により、小屋が北側に転がった。（2～3回転）



- 凡例
- : 被害あり      ○ : 被害なし
  - ~ : 写真掲載
  - : 気象観測施設
  - (注) : 陸別町しばれ技術開発研究所  
所有（届出観測所ではない）
  - : 調査経路      ▲ : 推定風向

図 3-2-3 陸別町突風調査地点周辺図